~青龍祭情報~ 平成28年7月更新

●H28.1.23 龍の体のもととなる竹を切りました。



70本の竹を切りました。

青龍保存会のみなさん、建設協力会のみなさん ご協力ありがとうございました。

●H28.2.17 カヤ場の草刈をしました。



今後肥料をあげながら育てていきます。

現在のカヤの状態-

●H28.2.27 1月に切った竹を割り、タガを作成しました。













タガは全部で34個作成しました。実行委員をはじめ、青龍保存会のみなさん、建設協力会のみなさんおつかれさまでした。

●H28.6.3 カヤの状況を確認しました。順調に育っていました。





●H28.6.8 わらすぐり作業を行いました。子ども達とお年寄りでがんばりました。





●H28.7.18 カヤ刈り作業 今年は背丈も高く、大変生育の良いカヤに育ちました。





このあと、数日間干してから取り入れを行います。

多くの実行委員さん、関係団体のご協力のもと、カヤ刈り を無事終了することができました。おつかれさまでした。



●H28.7.23 青龍作り1日目

いよいよ龍作りが始まりました。本日は、気温が上がらず涼しい環境で作業ができ、はかどりました。本日は17名で作業を行いました。











本日の作業はここまで。 骨組みがだいぶできあがりました。 また明日も行います。

●H28.7.24 青龍作り2日目

今日の作業は、引き続き骨組み作りです。また、ひげや爪なども部分的に作り始めました。













今日の作業はここまで。頭部の骨組みも少しできました。 青龍保存会のみなさまをはじめ、実行委員のみなさまおつかれさまでした。

●28.7.30 龍作り3日目・こも編み

今日の作業は、緑小学校の児童のみなさんに参加していただき煤ヶ谷婦人会指導のもとこも 編み作業を行いました。



わらで編んだ「こも」



また龍の各パーツが徐々に出来上がり始めました。







今日の作業はここまでです。 それぞれ、龍のどのパーツでしょうか。

小学生のみなさん、煤ヶ谷婦人会のみな さん、そして青龍保存会をはじめ、実行 委員のみなさん、暑い中の作業おつかれ さまでした。

●H28.7.31 龍作り4日目









今日の龍は、ここまで。お腹部分の「こも」と、頭部が少し完成に近づいています。

●H28.8.6 龍作り5日目 残すところ龍作り作業はあと2日間。今日はどこまで出来上がるのでしょうか。





爪の取り付け完了。

龍の舌。





今日の作業はここまで。明日のうろこ付に向けて頭部も出来上がりつつあります。明日で完成 予定です。今日も暑い中、みなさんおつかれさまでした。

●H28.8.7 龍作り6日目・うろこ付





うろこ付作業。緑小学校4年~6年生の児童と緑中学校1年~3年生の生徒、そして先生 方が参加してくれました。多くの方の参加により作業もスムーズにできました。 うろこは、以前実行委員により7月18日に刈り取ったカヤを乾燥させて作成しています。





青龍祭会場に飾る塗り絵ちょうちん作り。緑小学校1年~3年生の児童が作りました。







作業を始めて6日間。龍が完成しました。 左が雄龍、右が雌龍です。体長約20メートル、幅1.3メートル、高さ2.3メートル。 あとは、当日を待つのみです。

青龍保存会をはじめ、作業に参加してくれ た方々、おつかれさまでした。

当日、よろしくお願いします。 13時から緑小学校体育館より、 青龍2頭が姿を現わします。

●H28.8.11 青龍祭当日

本日は、青龍祭当日です。多くの方にご協力いただき完成した龍が、いよいよ体育館から運び出されます。











体育館の扉が小さいため、 龍を運び出すのも一苦労で す。長さ約20メートルで すので、1頭の龍を運び出 すのに約30名の方の協力 が必要でした。

入魂式では、2頭の龍と祈願札に入魂します。





入魂式終了後、パレードに出発します。出発の合図花火が打ちあがり「わっしょい」の掛け声 とともに、元気よく出発しました。







パレードは、緑小学校校庭から青龍祭会場である運動公園まで、2か所の休憩を取りながら行います。県道に出て応援してくれた方々もおり、とても賑わいました。





休憩所では、青龍太鼓保存会のみなさんに よる活気づけの演奏が行われます。













会場に到着し、みんなで記念写真。

本祭が始まりました。まずは、実行委員長の開幕宣言からはじまり、開幕式終了後は村の子ども達等によるアトラクションです。







その間、それぞれの願いごとを書いた祈願札を龍に取り付けます。









アトラクション終了後、青龍太鼓の演奏により「降龍の儀」「青龍渡御」が始まります。





すると、雨が降り出しました。青龍祭は煤ヶ谷地域で江戸時代から行われていた雨乞いの行事 を再現した祭りです。この日の予報は晴れ・曇りでした。会場のみなさんは口々に「やはり雨 乞いの龍だね」と話していました。

そして、点火です。







みなさまの願いを込めた祈願札を体中に付け、見事「昇龍の儀」において、昇天しました。 今年の青龍祭も多くの方々のご支援・ご協力により 盛大に開催することができました。

ありがとうございました。今後も、「清川村 青龍祭」

をよろしくお願いいたします。